

作品 No.075



生きものの“つぶやき”:

「「近くに誰がいる…？」」

エッセイ:

草むらをかき分けて、川の見えるスポットへ進んでいく。自然の音を聞きながら、私は日々の疲れを癒すのだ。この日も私はくつろぎながら、静かに音を聞いていると、少し遠くで種類の違う鳴き声がある。興味本位で覗いてみたら、同じポーズで種の違う二羽がいた。仲睦まじく見える二羽の鳥は体格も体毛も見事に異なる、いわば正反対な組み合わせだった。カワウとシラサギ、とっても目立つ二羽ではあるが、どうやらお互いが辺りを見回しているようだ。カワウさーん！後ろですよー！シラサギさーん！下ですよー！！数回見回した後、お互いの姿を見て飛び退いた！どうやら本当に見えていなかったようだ…。(279字)

生きものの紹介:

カワウ:ウ科に分類される鳥類の一種。日本では本州や四国、九州に留鳥として生息している。特徴的な行動は鵜呑み。

シラサギ:体が白い為よく目立ち、くちばし及び足がとても長い。他のサギ類と同じ場所に集まり、営巣する。

撮影場所・日時:

東京都府中市多摩川中流・2021年9月11日

応募者の自己紹介:

1. 石見聖斗／工学院大学附属高等学校・2年
2. 所属：サイエンス部
3. 将来の夢：サハラ砂漠以南のサバンナへ行き、野生のヘビクイワシを撮影する事。獣医師。

審査委員会からのコメント

生きもの好でないと取れない写真ですね、素晴らしい！写真の構図もつぶやきも印象的です。エッセイもユニーク。(サギはチュウサギです)